

# 令和2年度 事業報告

(令和2年(2020年)4月1日 ～ 令和3年(2021年)3月31日)

## I. 概況

当法人は、任意団体「京都花山天文台の将来を考える会」を前身に、株式会社タダノ（代表取締役社長多田野宏一）を設立者として、平成31年4月1日に「一般財団法人花山宇宙文化財団」として設立された。当法人の目的は、宇宙と自然に関する学術、研究、教育及び生涯教育の普及に寄与することとし、その目的に資するため、次の事業を行う。

- (1) 天文台、望遠鏡及びその歴史的資料に関する研究、開発及び技術情報の提供
- (2) 研究会、講演会、教育研修、講座、セミナー、各種イベント等当法人の目的に資する企画の運営、開催及び講師派遣
- (3) ベンチャー企業に対する技術情報等の提供及び各種支援
- (4) インキュベーション施設、四次元宇宙シアター、プラネタリウム及び各種研究施設の企画、賃貸、管理及び運営
- (5) 出版物、印刷物及びウェブサイトの企画、制作、発行及び販売
- (6) 各種情報の収集、分析、処理及び提供
- (7) 宿泊施設、駐車施設及び飲食店の企画、管理及び運営
- (8) 物品販売業
- (9) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

設立初年度は、将来を考える会の事業と財産を引き継ぐとともに、法人としての基盤を整えるべく、体制の構築や諸規則の整備等を推進した。設立2年目に入り順調な事業計画を作成したが、京都大学の新型コロナ感染拡大防止対策に準拠し、大きく計画変更をせざるを得なくなり、10月29日開催の第2回理事会において事業計画の変更が承認された。

具体的事業については、講演会を11月8日に「花山天文台の将来を考える会」総会に合わせてオンラインで開催、毎年好評の金曜天文講話をオンラインで会員限定トライアルを3回実施した上で10回開催、今年度より土日一般公開を見学会・観望会として計画したが、11月に、土日公開の3回、観望会1回の実施にとどまった。刊行物として、会報2冊に加え、好評を博していた京都新聞題字下コラム「星をみつめて」を京都新聞出版センターの協力を得て12月に単行本として発行した。

また、例年花山天文台で実施している音楽家喜多郎氏による花山天文台応援コンサート

は、今年度は中止とし、これまでを振り返り将来へのメッセージとなる内容のオンライン発信を実施した。

新規事業としては、花山天文台応援クラウドファンディングを国内及び海外で実施するとともに、公共交通機関での花山天文台へのアクセスが便利となるよう東山ドライブウェイ上にバス停を設置する計画を推進した。

## II. 実施事業の概要

### 1. 講演会（「花山天文台の将来を考える会」総会に合わせて開催）

開催日 令和2年11月8日 参加者 約100名

会場 オンライン開催

講演テーマ・講演者

「太陽・宇宙電磁流体プラズマ現象の研究と私」柴田一成（京都大学名誉教授）

### 2. 金曜天文講話

第1回～第6回中止

第7回～第16回オンライン開催

	開催日	講演テーマ	講師	参加者
第7回	8月21日	宇宙線の謎	川中宣太	65名
第8回	8月28日	明月記と超新星	柴田一成	87名
第9回	10月23日	歴史文献から探る過去の太陽活動	磯部洋明	83名
第10回	11月6日	広がる太陽系-はやぶさ2のワズ彗星	有松亘	46名
第11回	11月20日	赤外線で見える銀河の真ん中	長田哲也	53名
第12回	12月4日	宇宙の果の銀河を探す	太田耕司	41名
第13回	12月18日	せいめい望遠鏡で見るブラックホール活動	野上大作	43名
第14回	1月15日	アインシュタインの夢：重力の謎とひも理論	杉本茂樹	63名
第15回	1月29日	宇宙最大の爆発・ガンマ線バースト	川中宣太	71名
第16回	2月12日	太陽フレアと生命・人間への影響	柴田一成	65名

### 会員限定オンライントライアル

第1回 6月26日 生命を宿す惑星の条件 佐々木貴教 約60名

第2回 7月10日 太陽活動を地球 浅井歩 約50名

第3回 7月31日 せいめい望遠鏡で見る恒星スーパーフレア 野上大作 約50名

### 3. 花山天文台土日一般公開

5月から、土曜日と日曜日の昼に一般公開を始め、5～12月には月1回、土曜日の夜に星

空観望会も従来の基金観望会として実施することとしていたが、ほとんど中止することとし、土日公開については、11月14日(土)15日(日)29日(日)の3回、観望会については、と11月21日(土)の1回の実施にとどまった。

#### 4. 刊行物

##### 1) 会報

第5号 発行日 令和2年4月15日 部数 1000部

第6号 発行日 令和2年9月30日 部数 1000部

##### 2) 京都新聞・連載コラムへの寄稿(京都花山天文台から「星を見つめて」)及び出版

コラム記事(日刊)354回掲載(令和元年5月1日～令和2年4月30日)

拡大版記事(月2回)24回掲載(令和元年5月～令和2年4月)

単行本 「星を見つめて 京都花山天文台から」2020年12月14日京都新聞出版センターより

#### 5. 物販

##### 1) 直接販売

イベントがほとんど中止になり、ほぼ実施できなかった。

##### 2) 委託販売

下記法人と委託販売契約を結び販売を継続中。

① 学校法人京都精華大学・京都国際マンガミュージアム

② (株)アクティブケイ・京都大学博物館ショップ“ミュゼップ”

#### 6. クラウドファンディング

花山天文台を天文・宇宙教育の拠点として次世代に残していくために、花山天文台支援のためのクラウドファンディングを実施した。

1) 国内版 7月28日～10月27日 6,227,000円(手数料除いて4,978,960円)

2) 海外版 11月24日～1月23日 1,376,611円(手数料除いて1,245,827円)

#### 7. バス停新設の検討

現在、公共交通機関による花山天文台へのアクセスについては、京阪バス將軍塚バス停から徒歩30分程度を要する状況である。東山ドライブウェイ上にバス停を新設することにより、徒歩10分程度でアクセスが可能となる。隣接地の阿含宗や京阪バスの協力を得て、行政(京都市東部土木事務所、道路明示課、風致保全課、山科警察)と協議を進めてきた。

### Ⅲ. 評議員および役員等に関する事項（令和3年3月31日現在）

#### 評議員・理事・監事・事務局長

役職	氏名	肩書	就任年月日
評議員	稲盛豊実	公益財団法人 稲盛財団 元 専務理事	平成 31 年 4 月 1 日
評議員	佐藤文隆	京都大学 名誉教授	平成 31 年 4 月 1 日
評議員(設立者)	多田野宏一	株式会社 タダノ 代表取締役社長	平成 31 年 4 月 1 日
評議員	長田哲也	京都大学 教授	平成 31 年 4 月 1 日
評議員	藤原洋	株式会社 ブロードバンド タワー 代表取締役会長兼 社長 CEO	平成 31 年 4 月 1 日
評議員	松本紘	国立研究開発法人 理化学研究所 理事長、 公益財団法人 国際高等研究所 所長、 京都大学 前総長	平成 31 年 4 月 1 日
評議員	村山昇作	株式会社 iPS ポータル 代表取締役会長、 一般社団法人 天体望遠鏡 博物館 代表理事	平成 31 年 4 月 1 日
評議員	冷泉為人	公益財団法人 冷泉家時雨亭文庫 理事長、 京都美術工芸大学 前学長	平成 31 年 4 月 1 日
理事長(代表理事)	尾池和夫	京都芸術大学 学長、 京都大学 元総長	平成 31 年 4 月 1 日
常務理事(業務執行理事)	西亨	株式会社 阪南コーポレー ション 執行役員副社長	平成 31 年 4 月 1 日
理事	位高光司	株式会社 KI 経営研究所 代表取締役、 京都経営者協会 元会長、 日新電機株式会社 元会長	平成 31 年 4 月 1 日
理事	岡村勝	株式会社 ヒーロー 代表取締役	平成 31 年 4 月 1 日

理事	荻野司	合同会社 ゼロワン研究所 代表	平成 31 年 4 月 1 日
理事	北川聡一	株式会社 文化工学研究所 専務取締役、	平成 31 年 4 月 1 日
理事	柴田一成	京都大学 名誉教授	平成 31 年 4 月 1 日
理事	野上大作	京都大学 准教授	平成 31 年 4 月 1 日
理事	松田和典	M・G マーケティング研究所 所長	平成 31 年 4 月 1 日
監事	向井苑生	京都情報大学院大学 教授	令和元年 11 月 25 日
監事	吉田晴夫	住友銀行 元四国法人部次長	平成 31 年 4 月 1 日
事務局長	石井貴子	京都大学研究員	平成 31 年 4 月 1 日

参与

役職	氏名	肩書	就任年月日
特別参与	長尾真	京都大学 元総長	平成 31 年 4 月 1 日
参与	大野照文	三重県立博物館館長、 京都大学名誉教授	平成 31 年 4 月 1 日
参与	岡崎甚幸	武庫川女子大学教授、 京都大学名誉教授	平成 31 年 4 月 1 日
参与	小崎哲哉	京都芸術大学大学院教授	平成 31 年 4 月 1 日
参与	喜多郎	音楽家	平成 31 年 4 月 1 日
参与	小山勝二	京都大学名誉教授	平成 31 年 4 月 1 日
参与	笹岡隆甫	未生流笹岡家元	平成 31 年 4 月 1 日
参与	鈴鹿可奈子	株式会社 聖護院八ッ橋総 本店 専務取締役	平成 31 年 4 月 1 日
参与	竹宮恵子	漫画家、 元京都精華大学学長	平成 31 年 4 月 1 日
参与	田原博明	京都府人事委員会委員長、 元京都府教育委員会教育長	平成 31 年 4 月 1 日
参与	津田真	株式会社丹青社 チーフプ ランニングディレクター	平成 31 年 4 月 1 日
参与	西靖雄	弁護士(花山宇宙文化財団 顧問弁護士)	令和 2 年 2 月 25 日

参与	長谷川和子	株式会社 ケアソシエイツ代表	平成 31 年 4 月 1 日
参与	長谷川靖子	京都コンピュータ学院 学院長	平成 31 年 4 月 1 日
参与	丸川修	京都府立図書館館長	平成 31 年 4 月 1 日
参与	山崎直子	宇宙飛行士	平成 31 年 4 月 1 日
参与	わたなべ邦子	京都府議会議員	平成 31 年 4 月 1 日

#### IV. 職員に関する事項（令和 3 年 3 月 31 日現在）

事務局長 1 名、（雇用関係にある）事務局員 4 名。

#### V. 会議・会合

##### 1. 評議員会・理事会

##### 1) 令和 2 年度第 1 回理事会

開催日 令和 2 年 6 月 8 日 全員同意による「決議の省略」（書面によるみなし決議）

令和 2 年 5 月 26 日「報告の省略」（書面によるみなし報告）

第 1 号議案 令和元年度事業報告及び収支決算書の承認を求める件

第 2 号議案 令和 2 年度第 1 回評議員会の招集について

報告 1. 令和 2 年度事業計画の状況について

報告 2. 職務執行状況の報告

##### 2) 令和 2 年度第 1 回評議員会

開催日 令和 2 年 6 月 19 日 全員同意による「決議の省略」（書面によるみなし決議）

第 1 号議案 令和元年度事業報告及び収支決算書の承認を求める件

報告 1. 令和元年度第 3 回理事会報告

報告 2. 令和 2 年度第 1 回理事会報告

##### 3) 令和 2 年度臨時理事会

開催日 令和 2 年 7 月 29 日（全員同意による決議の省略（書面によるみなし決議））

第 1 号議案 令和 2 年度臨時評議員会の招集について（定款変更のための）

##### 4) 令和 2 年度臨時評議員会

開催日 令和 2 年 8 月 21 日（全員同意による決議の省略（書面によるみなし決議））

第 1 号議案 定款の変更の承認（財団名英文表記の追記、理事会議事録署名人の変更、理事会・評議員会に遠隔地からの参加と議決権行使を可能とする項目を追加）

##### 5) 令和 2 年度第 2 回理事会

開催日 令和 2 年 10 月 29 日 出席理事 8 名 監事 2 名

会場 京都大学理学部 4 号館 104 号室（遠隔地からの参加）

第 1 号議案 令和 2 年度事業計画書・正味財産計算書（予算）の変更の承認を求める件

- 報告1 花山天文台付近バス停新設の件  
報告2 職務執行状況の報告（令和2年度第1回）  
報告3 その他（クラウドファンディング、花山天文台応援：喜多郎さんとふりかえる～宇宙と音楽の対話～、「星をみつめて」の発行、京都葵ライオンズクラブからの天文台支援について）

#### 6) 令和2年度第3回理事会

- 開催日 令和3年3月11日 出席理事9名 監事2名  
会場 京都大学理学部4号館104号室（遠隔地からの参加）  
第1号議案 令和3年度事業計画書・正味財産増減計算書(予算)の承認を求める件  
報告1 花山天文台クラウドファンディング実施結果  
報告2 花山天文台付近バス停新設の件  
報告3 職務執行状況の報告（令和2年度第2回）  
報告4 その他（「星をみつめて」の出版、「うちゅうぼん」の制作、京大天文台基金報告書）

#### 2. 令和2年度京都花山天文台の将来を考える会・総会

- 開催日：令和2年11月8日（日）13時30分～13時50分  
場所：オンライン開催 出席会員約40名  
議案1. 令和元年度事業報告  
議案2. 令和2年度事業計画（変更後）  
報告1 花山天文台付近バス停新設の件

#### 3. 令和2年度参与会

- 日時：令和2年11月8日（日）13時～13時30分  
場所：京都大学理学部4号館（遠隔会議方式）  
議案1. 令和元年度事業報告及び収支決算書  
議案2. 令和2年度事業計画書・正味財産増減計算書（変更後）  
報告1 花山天文台付近バス停新設の件

#### VI. 会員に関する状況（令和3年2月10日現在）

賛助会員21名、一般会員240名。

#### VII. その他報告事項

##### 1. 登記事項

主たる事務所 京都市左京区吉田河原町1-4番地公益財団法人京都技術科学センター内B  
2-2号室 令和2年4月1日移転、令和2年4月1日登記

## 2. 定款変更

### (1) (名称) 第1条

「英文名 Kwasan Astro-Culture Foundation」を追加

### (2) (評議員会決議) 第21条

「3. 一部の評議員が遠隔地に所在する等の事情により、評議員会開催場所に赴くことができない場合、電話会議等の形で各評議員の音声がお互いに即時に伝わり、適時的確な意見表明ができる場合には、この評議員は有効な議決権を行使できる。」を追加

### (3) (理事会決議) 第36条

「3. 一部の評議員が遠隔地に所在する等の事情により、理事会開催場所に赴くことができない場合、電話会議等の形で各理事の音声がお互いに即時に伝わり、適時的確な意見表明ができる場合には、この理事は有効な議決権を行使できる。」を追加

### (4) (理事会議事録) 第39条

議事録の署名について出席した理事を理事長に変更し「出席した理事長及び監事は、これに署名または記名押印する」とする。

(附属明細書の作成について)

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年5月  
一般財団法人 花山宇宙文化財団

# 貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

法人全体

(単位：円)

科目	当年度
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金及び預金	6,732,630
商品	282,539
流動資産合計	7,015,169
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
定期預金	3,000,000
基本財産合計	3,000,000
(2) その他固定資産	
敷金	42,000
その他固定資産合計	42,000
固定資産合計	3,042,000
資産合計	10,057,169
II 負債の部	
1. 流動負債	
未払金	259,780
未払法人税等	232,100
預り金	19,876
前受金	31,480
流動負債合計	543,236
負債合計	543,236
III 正味財産の部	
1. 指定正味財産	
寄付金	3,000,000
指定正味財産合計	3,000,000
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)
2. 一般正味財産	6,513,933
正味財産合計	9,513,933
負債及び正味財産合計	10,057,169

# 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

法人全体

(単位：円)

科目	当年度
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
①受取会費	1,332,000
②事業収益	
講演会収入	24,585
金曜天文講話収入	496,504
会報収入	141,000
見学料収入	132,200
京都新聞連載コラム収入	295,900
グッズ販売売上	79,429
クラウドファンディング	6,288,787
映像配信	21,420
③受取寄付金	10,132,823
④財務収益	
受取利息	350
経常収益計	18,944,998
(2) 経常費用	
①事業費	
給与手当	1,348,837
派遣人件費	78,000
法定福利費	6,556
福利厚生費	4,500
旅費交通費	93,678
通信費	294,708
消耗品費	31,567
印刷製本費用	176,660
支払手数料	21,550
謝金	55,680
研修費	30,000
支払寄付金	4,150,000
雑費	348,159
グッズ仕入高	1,106,020
期末商品棚卸高	△ 282,539

科目	当年度
②管理費	
給与手当	1,183,200
法定福利費	3,576
旅費交通費	76,390
通信費	49,251
消耗品費	90,560
印刷製本費用	86,900
地代家賃	194,856
支払手数料	11,330
支払寄付金	6,550,000
租税公課	31,100
諸会費	50,000
支払報酬	37,400
雑費	101,365
經常費用計	15,929,304
当期經常増減額	3,015,694
2. 經常外増減の部	
(1) 經常外収益	
經常外収益計	0
(2) 經常外費用	
經常外費用計	0
当期經常外増減額	0
法人税、住民税及び事業税	232,100
当期一般正味財産増減額	2,783,594
一般正味財産期首残高	3,730,339
一般正味財産期末残高	6,513,933
II 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000
III 正味財産期末残高	9,513,933

# 財務諸表に対する注記

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月 31日

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっています。

## 2. 基本財産の増減額及び残高

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合計	3,000,000	0	0	3,000,000

## 3. 基本財産の財源等の内訳

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)
基本財産		
定期預金	3,000,000	(3,000,000)
合計	3,000,000	(3,000,000)

# 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

自 令和 2年 4月 1日  
至 令和 3年 3月 31日

## 1. 基本財産の明細

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
	基本財産計	3,000,000	0	0	3,000,000

## 2. 引当金の明細

該当事項なし。

# 監査報告書

一般財団法人 花山宇宙文化財団  
理事長 尾池 和夫 殿

令和3年5月20日  
一般財団法人 花山宇宙文化財団

監事 吉田 晴夫   
監事 向井 苑生 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度(令和2年度)の理事の職務執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局職員等と意思疎通を図り、情報の収集に努めるとともに、理事会等の重要な会議に出席し、理事及び事務局職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財団目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上